

2018 TAKASU.66 CHAMPIONSHIP

特別規則書

「2018 TAKASU.66 CHAMPIONSHIP」第1戦 Special Stage に適用される「走行規則」ならびに「シリーズポイント」について、その内容はこの「特別規則書」に記載される。

したがって、この「特別規則書」は各要項や規則に準じた取り扱いとする。

なお、「特別規則書」に記載のない項目については「走行規則」に準じ、また、「特別規則書」は変更される場合もある。

1. 実施方法とタイムスケジュール

「第1戦 Special Stage」は実施要項に基づき、午前中に練習走行と4回の予選（5分間）、予選ヒート（10周×4）、午後に決勝レース（2時間耐久）が行われる。

2. 「走行規則」 - 練習走行／予選

- ① 練習走行は10分間とする。
- ② 練習走行でのドライバー交代は自由とする。
- ③ 4回の予選で記録されたそれぞれのベストタイムで予選ヒートのグリッド順を決定する。
- ④ 1回目の予選タイムは予選第1ヒートのグリッド順となり、それ以降はこれに準ずる。
- ⑤ 練習走行開始から午後の決勝ヒートスタートまでは、給油が禁止される。
止むを得ず燃料補給が必要な場合であっても、燃料補給をして予選ヒートを走行することは認められず、出走できない予選ヒートの結果は最後尾となる。

3. 「走行規則」 - 予選ヒート

- ① 各予選ヒートは10周とする。
- ② スタート方法はグリッドスタートとする。
- ③ 同ドライバーが連続した予選ヒートを走行することは認められない。
（例：予選ヒート1とヒート2を同ドライバーが走行することはできない。）
- ④ 予選ヒート中、コースアウトやトラブル等で継続しての走行不能車両があっても、セーフティカーは導入されず、走行不能車両の停車区間はイエローフラッグが提示される。
- ⑤ 予選ヒートの継続が困難と判断された場合、レッドフラッグ提示でヒートを中断する。
予選ヒートスタート後、先頭が3周を周回する前に中断された場合、再スタートとする。
この場合、予選ヒートの周回数が短縮される場合がある。
- ⑥ 予選ヒートのレース周回数が3周を経過した後に中断された場合は、その予選ヒートは終了とし、中断される前の周回で順位が決定される。
- ⑦ いかなる場合であっても、走行不能車両に追突もしくは接触したチームは失格となる。
- ⑧ 各予選ヒートの順位を、クラスに関係なくそのままポイントにし、**Qポイント**とする。

4. 「走行規則」 - 決勝レース

- ① 決勝レースは2時間耐久とし、諸規則は「走行規則」に準じて行われる。
- ② スタートグリッドは、予選ヒート毎に算出された **Qポイント** の合計が、クラスに関係無く少ない順で決定される。
また、同ポイントの場合は予選第4ヒートの結果が良いチームを上位とする。
- ③ 決勝レースの順位を、クラスに関係なくそのままポイントにし、**Rポイント**とする。

5. 決勝順位の確定とシリーズポイントの配分

- ① 「走行規則」14（走行の終了と順位認定）に準じて決勝レースが終了し順位が決定される。
なお、決勝レース中のペナルティは、チェッカー後に加算・減算される。
- ② **Rポイント**と**Qポイント**の和が第1戦のチームポイントとなる。
- ③ チームポイントが、クラス毎に最も少ないチームを第1戦の優勝チームとし、「開催要項」12（賞典）に準じて表彰する。
- ④ 同ポイントの場合は**Rポイント**が少ないチームを上位とする。
- ⑤ シリーズポイントは、「開催要項」19（シリーズポイント）に定められた算出方法で決定される。
- ⑥ 予選ヒートのポイントは、**Qポイント**で確定したクラス毎の順位ポイントが加算される。